

1
/ 18
(日)

千葉県立現代産業科学館サイエンスドーム
13時30分～15時50分(開場13時)

講演1 戦国時代の恩賞と古文書

千葉県立関宿城博物館 武田郁也(研究員)

講演2 薬を作る、売る、利用する
— 近世近代の生薬事情 —

千葉県立中央博物館 須田華那(研究員)

千葉学講座

CHIBA GAKU

受講料
無料



▲千葉学講座HP

研究員が
千葉の魅力を
まるごと解説

2
/ 1日

千葉県立中央博物館講堂 13時30分～15時50分(開場13時)

講演1 水辺の昆虫

千葉県立中央博物館 樽宗一朗(研究員)

講演2 海鳥は豊かな海のシンボル

千葉県立中央博物館分館 海の博物館
平田和彦(研究員)

令和8年 1 / 18 (日) ・ 2 / 1 (日)

(両日とも、オンラインにより同時配信)

「会場」当日先着順(定員:1月18日は200名、2月1日は150名) 「オンライン」千葉学講座HP上のリンクからアクセス
※講座のみの参加の場合は入場料は不要です。

千葉県立
現代産業科学館
CHIBA MUSEUM OF SCIENCE AND INDUSTRY

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-3 TEL 047-379-2000(代表)
<https://www.chiba-muse.or.jp/SCIENCE/>

千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町955-2 TEL 043-265-3111(代表)
<https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

主催 千葉県立美術館／中央博物館・大利根分館・大多喜城分館・分館海の博物館
現代産業科学館／関宿城博物館／房総のむら(指定管理者[公財]千葉県教育振興財団)



1/18(日)

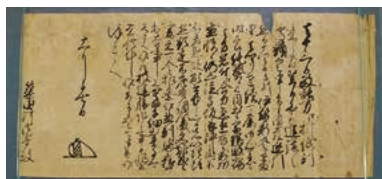
千葉県立現代産業科学館サイエンスドーム

講演 1 (13:35～14:35)

戦国時代の恩賞と古文書

千葉県立関宿城博物館 武田郁也(研究員)

戦国時代の武士たちは恩賞を得るために命がけで戦いました。恩賞を得る過程で重要になったのが、自身の戦功について記載された証拠文書(古文書)です。こうした証拠文書がどのように機能し、その結果給付された恩賞がどのようなものであったか、下総国を中心に紹介します。



▲戦いの功を褒めたたえる古文書



▲領地を給付した古文書

講演 2 (14:45～15:45)

薬を作る、売る、利用する —近世近代の生薬事情—

千葉県立中央博物館 須田華那(研究員)

今から数百年前の房総では、様々な薬が作られ(製薬)、売られ(売薬)、使われ(服薬)していました。病気やけがに見舞われ薬を求める人々の思いは、現代人にとっても深く共感できるものです。3月14日に開幕する中央博物館の企画展に合わせ、近世・近代における生薬について紹介します。



▲「斧を以て熊の手を撃つ」(「日本山海名産図会」巻之二)



◀薬研

展示会情報

企画展「生薬～自然からの恵み～」
令和8年3月14日(土)～6月15日(月・県民の日)
会場：千葉県立中央博物館



▲交通案内

2/1(日)

千葉県立中央博物館講堂

講演 1 (13:35～14:35)

水辺の昆虫

千葉県立中央博物館 樽宗一郎(研究員)



▲チョウトンボ

田んぼや川、池、海岸など身近な水辺には、多くの昆虫が生息していますが、都市化や外来種の影響等でその生息地は失われつつあります。本発表では水辺に生息する昆虫を紹介するとともに、千葉県や博物館が行っている絶滅危惧種の保全や調査研究などを併せて紹介します。

講演 2 (14:45～15:45)

海鳥は豊かな海のシンボル

千葉県立中央博物館分館 海の博物館 平田和彦(研究員)



▲海面近くで魚を食べる外洋性海鳥のミツユビカモメ



▲潜水して魚を食べる沿岸性海鳥のウミウ

展示会情報

マリンサイエンスギャラリー
「うみ鳥っぷ2 [umi-Trip 2]
—海鳥と旅する食物連鎖の世界—」
令和7年12月13日(土)～令和8年5月10日(日)
会場：千葉県立中央博物館分館 海の博物館



▲交通案内